

Buyさがん2010県民運動

『お買い物・お食事は地元武雄で』！！

「Buyさがん」とは、県内消費を拡大することで、まちを元気にするとともに、地方消費税をはじめとする税収が増えることにより、県民の皆様のくらしがよりよいものとなるよう「お買い物（お食事・宿泊）は佐賀県内で」をモットーに、県内消費拡大の取り組みです。

消費税5%のうちの1%は地方消費税です。この地方消費税は、佐賀県と県内の市町の収入となりますが、その配分は消費に関する5年おきの統計数値を用いて都道府県間で清算されています。

（※地方消費税の武雄市への交付額は、平成18年度 4億9千8百万円、平成19年度 4億8千5百万円）

県内消費が増えれば、

① 地方消費税収入が増えます。

県、市町の税収が増え、医療や福祉など身近な行政に活かされ、より住みよいまちになります。

② お店が元気になります。

魅力あるお店が増え、まちが活性化します。

① 買い物は、地元でするのが便利ね。でも、消費税って高いわ。消費税の仕組みはどうなっているのかな？役所に行ってみよう。



Q 具体的にどうすればいいの？

A 消費税5%のうちの1%は地方消費税です。この1%分は、佐賀県と県内の市町の収入となりますが、その配分は、5年に1回の統計調査によって、市町に交付されています。次は、平成22年度が、その基準となる調査の年です。ですから、県内消費拡大に取り組んでいます。



A 例えば、市外（県外）で買い物をしたときに買っていた夕食の食材などは、武雄に帰ってから地元で買いましょう。

今年、買い替えようかなあと思っていた車、家電製品など耐久消費財等は、平成22年度で。

“地方消費税交付金”は、他の税（市民税、固定資産税、タバコ税等）同様、医療や福祉の充実、小・中学校教育、環境保護など身近な行政に活かされています。

武雄市の皆様、身近なところでお買い物をして、住みやすい武雄市にしていきたいと思います。